

青木喜代さん 祝100歳

青木喜代さん(小川)が10月5日に100歳を迎え、大金町長からお祝い金と花束が贈られました。

青木さんは、旧下川井村(現那須烏山市)の生まれで、小さい頃からお母さんと一緒に人形の着物を縫うなど裁縫が好きで、よく、家族の着物を縫ってききましたとのこと。

また、教諭として、薬利小学校に長く勤めたこともあり、町内にも多くの教え子がいるそうです。

当時のお話をお伺いすると「子供4人を育てながら、家庭と職場の両立は大変でしたが、とにかく、生徒たちが大好きで、みんなと一緒に遊んだりしたことが良い思い出です」と懐かしそうに語ってくれました。



馬頭東小学校校歌除幕式

10月15日、馬頭東小学校で新しい校歌の除幕式が行われました。

これは、以前大内小学校の時に校長先生をしたことがある、佐藤栄さん(馬頭)が、校歌を書き、額とともに寄贈したもので、全校児童が体育館に集まりました。

除幕式では、まず寄贈された校歌の額に懸けられていた幕が引かれお披露目されました。そして、さっそくその校歌の歌詞を見ながら、児童全員で大きな声で校歌を歌いました。

寄贈者あいさつで佐藤さんは、「教室で勉強する時は、先生の顔をよく見て、お話を聞くこと。そして、お友達に親切にすること。そうすればいい子になりますので、児童の皆さんがいい子になるように祈っています。」と児童たちに話していました。



わくわくミルク教室を開催

10月7日、馬頭小学校でわくわくミルク教室が開催されました。

この行事は、食育の授業の一環として、社団法人日本乳業協会が主催となつて行われたもので、2年生の児童が参加しました。

はじめに、講師の先生から、牛乳を飲むことの大切さや、牛乳からできているものなどについて教わった後、実際にみんなでバター作りを体験しました。

初めてのバター作りに、児童の皆さんは興味津々で、生クリームを入れた容器を上下左右に一生懸命に振っていました。

最後に、完成した手作りのバターをみんなでパンにつけて食べると、児童の皆さんからは笑顔がこぼれていました。



馬頭広重美術館開館・友の会設立10周年記念講演会

10月11日、馬頭総合福祉センターで馬頭広重美術館開館10周年記念講演会が開催されました。

講演に先立ち、桑野正光館長は「多くの方の理解と協力で10周年を迎えました。今後も住民に愛され、町民の誇れる美術館として、交流人口の増加に繋げていきたい」とあいさつ。

初代館長で国際浮世絵学会常任理事の稲垣進一氏の講演「広重と保永堂版東海道五拾三次」に続き、第2部の馬頭広重美術館友の会設立10周年記念講演では、落語家の柳家さん生氏により、「落語の中に生きる人々」と題して、浮世絵が盛んであった江戸時代の生活が、面白おかしく話され、会場は笑いに包まれていました。

那珂川町コミュニティファーム交流会

10月7日、星の見える丘農園(谷田)で、栃木ダルクや南那須保護区保護司会の関係者など約60名が参加し、那珂川町コミュニティファーム交流会が行われました。

まずはじめに、参加者は収穫をする班と、交流会の準備をする班の2つに分かれ、収穫をする班は、農園の畑で落花生の収穫作業を行いました。収穫作業は、畑で掘りおこされた落花生の実を1つ1つ丁寧に取ってかごに入れていきました。

また、交流会の準備をする班は、蒸かしたもち米を臼に入れて、餅つきを行いました。

その後行われた交流会では、つきたての餅や、バーベキューなどを食べながら、参加者の皆さんは楽しい時間を過ごしていました。



「那須の産金を考える」講演会&シンポジウム

なす風土記の丘資料館湯津上館では11月23日まで企画展「那須のゆりがねー産金の歴史ー」を開催しています。10月17日にふるさと館で記念講演会とシンポジウムを開催し、町内外から歴史に興味がある約80名が出席しました。

講演では、渡来人と産金の関わりや茨城県の金山遺跡に見る産金法の変遷、律令国家と産金、遣唐使たちが黄金の国伝説を作ったことなどが、興味深く話されました。

参加者の皆さんは、当時、この地域が全国でも有数の金の産出を誇り、その金は東大寺大仏建立に使用されるなど、歴史の一時を担ったことに思いを馳せていました。



吹いて、奏でて、楽しんで！ 小川中吹奏楽部コンサート

小川中学校吹奏楽部による第4回スマイルコンサートが10月10日、あじさいホールで開催されました。

フルート、サクソス、クラリネットの各アンサンブルや金管6重奏による演奏に続き、在校生のほか卒業生や賛助出演の「☆マーケット」のメンバーも一緒に演奏、曲目はアニメやJポップを中心とした馴染みのある曲で会場の皆さんも一緒に拍手をするなど盛り上がりしました。

特に「Let's Swing!!」では、楽器のパート毎に見せ場があり、最後は演奏者全員で揃ってスイングしながら演奏する姿に、観客の皆さんからは盛大な拍手があがりました。



馬頭小学校で電気自動車体験授業

10月29日、馬頭小学校では、5年生の社会科の授業の一環として、電気自動車体験授業を実施しました。

体育館でのスライドを使ったクイズ形式の授業では、世界初の電気自動車車が130年前に開発されたことや、技術革新と地球温暖化への関心の高まりによって、最近、普及が進み始めたことなどが説明されました。

また、校庭での電気自動車の試乗体験を実施、試乗した茅根瑛人君に感想を聞くと「振動も無く、すごく静かで気持ち良かった」と笑顔で応えてくれました。

児童の皆さんは、今回の授業で、環境に優しい自動車づくりについて理解を深めているようでした。